**言葉と事実　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　めあて・ふりかえり表**

**組　名前（　　　　　　　　　　）**

１　めあてのポイント（ア・イ・ウ）と、説明

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **ア　言葉の知識・技** | **イ　見方・考え方** | **ウ　学習への思い・態度** |
| クリップアート が含まれている画像  自動的に生成された説明クリップアート が含まれている画像  自動的に生成された説明クリップアート が含まれている画像  自動的に生成された説明**説明** | ①文のつくりや、説明の流れが分かる。  ☆どこに筆者の問いがあるだろう  ☆どの段落で事例が変わるだろう。  ☆どの文に筆者の考えがあるだろう。  ②要点を表す大事な言葉や文に　気付く。  ☆くり返し出てくる大事な言葉は何か。  ☆中心となる文か、それを説明する文か。  ☆文末表現は事例なのか、筆者の考えか。  **☆要旨はどこにあるか。ズバリ、これだ！**  ③文章に出てくる事例と要旨を引用する。  ☆事例を引用する。  ☆意味段落に書かれた筆者の考えを引用する。  ☆要旨を引用する。 | 1. 書かれていることから、意味段落を見付けて、小見出しを付ける。   ☆体言止めで、できるだけ短い小見出しにする！  ☆大事な言葉をけずらないで、残す！    ②書かれていることから意味段落ごとの内容を整理する。    ☆意味段落の事例の　要点は何か。短く！  ☆意味段落の筆者の考えの要点は何か。短く！  ☆書かれ方の特徴を発見する。  **☆要旨を短くまとめると、ズバリ、こうだ！**  ③ 要旨（200文字以内）と、それに対する自分の感想を150字以上200字以内でまとめる。  ☆字数以内に要旨を書く  ☆要旨に対する感想を字数以内で書く。  ☆生活や経験に寄せて感想をくわしくする。    ④まとめた感想を友達と話し合い、友達の感想のよさを見つける。  ☆こういう見方もできる  んだ！と、新発見。  ☆自分と、にている所。 | ①説明の流れを自分で確かめて、自分や友達と整理しようとする。  ☆友達にたよる前に、  もう一度読み直す。  ☆先生にたよる前に、  　友達と相談する。    ②書かれている言葉や文のつながりを読み、そこから考える。    ☆何行目のここに「A」と書  いてあることをBと考え  られる。  ☆そのことは、何行目に　ある「…」とつながる。  ③自分の感想を、友達に伝わるよう  にまとめようとする。  武器, ブラス ナックル が含まれている画像  自動的に生成された説明  ☆正しい日本語で、習った漢字  を使う。  ☆理由をくわしく説明する。  ④昨日の学習をふまえて、今日の  めあてをもつ。    昨日は…だったから、今日は～をめあてにして学習しよう！ |

２　今日のめあてに対するふりかえり

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学  習  し  た  日 | 今  日  の  め  あ  て | ふりかえり |
| （　　）…今日のめあては◎・〇・△のどれか。記号を書く。  ◎：☆がすべてできた！ ○：できた所と、もう少しの所がある　△：もう少しだった  視点 一　どうして、その記号（◎・○・△）を選んだのか。  視点 二　今日の学習で、よく分かったこと。（あまり、よく分からなかったこと）  視点 三　明日からもっと学習してみたいことや、明日のめあてと、その理由。 |
| ６/28 | イ―① | （○）一　話のつくりは分かったが、事例の要点が分からなかったから。  ニ　…の事例から、筆者の考えが～だと分かった。  三　自分の感想をもちながら、筆者の要旨を生活に置きかえて考えてみたい。 | |
|  |  | （　　） | |
|  | |
|  |  | （　　） | |
|  | |
|  |  | （　　） | |
|  | |
|  |  | （　　） | |
|  | |
|  |  | （　　） | |
|  | |
|  |  | （　　） | |
|  | |
|  |  | （　　） | |
|  | |
|  |  | （　　） | |
|  | |
|  |  | （　　） | |
|  | |
|  |  | （　　） | |
|  | |